



2007.1.11 岩滝幼稚園 茶道体験教室

NO.12 CONTENTS

【特集】 第25回全国女子駅伝 02

【特集】 成人式 04

【特集】 消防団出初式 06

まちの話題 08 時の贈り物 11

図書館へ行こう！ 10 健やか広場 12

Cultural Reflections 11 行政 News & Informations 13



大募集♪

新町誕生1周年を祝いましょう！

与謝野町歌をみんなで歌いませんか？

昨年10月から公募していた「与謝野町歌」の歌詞が、過日開催の選定委員会において決定し、来たる3月21日(祝)に野田川わーくばるで開催する合併記念事業で披露することになりました。53人から68作品の応募があり、1次選考で絞り込んだ2作品に補作詞後、最終選考が行われ、1～3番までの歌詞が決定しました。作曲は府立加悦谷高校合唱部顧問の成毛敦先生に依頼し、記念事業の中で初披露します。披露にあたり、町民の皆さんとともに町歌を合唱し、1周年を祝いたいと計画していますので、ふるってご応募ください。

- 募集人数** 30人程度 (多数の場合は抽選)
- 応募資格** 町内在住者 (年齢・性別不問)
- 応募方法** ○応募用紙に必要事項を記入のうえ、総務課または加悦・野田川地域振興課に提出してください
○応募用紙は総務課と各地域振興課にあります
○持参または郵送をお願いします (FAX不可)

- 応募期限** 2月26日(月)午後5時
- 練習等** 当日までに合唱の練習を行いますので、日程等が決まり次第お知らせします

問い合わせ先 総務課 ☎46-3003

3月21日(祝)
与謝野町合併1周年
記念事業を開催します
町民の皆さんもご来場ください

- 日時 3月21日(祝)午後2時
- 会場 野田川わーくばる(四辻)
- 記念事業
・町歌の披露
・「町の木つばき」の記念植樹



都大路を駆け抜けた三人娘

今年で25回目を数える全国都道府県対抗女子駅伝競走大会。1月14日、西京極陸上競技場（京都市）をスタート・ゴールに、42・195kmを各都道府県を代表する9人のランナーがタスキをつなぎ、激戦を制した地元京都府が3連覇を成し遂げた。京都、兵庫、岡山のアンカー勝負を手に汗握りながらテレビ観戦した人も多かったはず。その大会に与謝野町から3人の選手が、京都府と大阪府の代表として出場した――。



西原 加純さん（京都府）

2区（4km）／区間12位／12分52秒

にしはら かずみ

1989年生まれ。滝在住。加悦中から宮津高に進み、現在3年生。昨年も都大路を走り、6区で区間2位の快走をみせ、京都の連覇に貢献。昨年1500mで高校総体にも出場するなど将来が期待される



鈴木 亜弥子さん（大阪府）

5区（4・1075km）／区間11位／13分37秒

すずき あやこ

1980年生まれ。加悦出身。加悦中から大阪成蹊女子高、大阪体育大を経て、実業団の強豪ワコールへ。現在は退社し、大阪体育大学大学院に学ぶ。全国女子駅伝は大阪代表で4回の選出を誇る



木崎 良子さん（京都府）

9区（10km）／区間9位／32分37秒

きざき りょうこ

1985年生まれ。下山田出身。江陽中から宮津高を経て、佛教大に進み現在3年生。ユニバーシアードハーフマラソン銀メダル、世界ロード選手権出場などの実績が買われアンカーを務めた

前

回の全国女子駅伝での快走から1年。昨年は高校総体出場、3,000mの高校ランキングでは15位と着実に力をつけた。「この大会にあわせて調子を上げた」と気合も十分。同世代の注目選手も走る2区で今年はさらなる飛躍をとタスキをつなぎ予定だった。

しかし、第1中継所の混戦の中、1区の選手と足からませ、まさかの転倒。「ひやっとした」が、すぐに態勢を立て直した。「痛くなかったので切り替えて走れた。でも、もう少し走れたのではと悔しい思いもある」。14位でタスキを受け、1人抜いて3区につないだ。あとは後続の選手に思いを託す。

激戦の末、西京極陸上競技場にトップで現れたのは宮津高の先輩、木崎良子選手。「かっこよかった。あんな風になりたい」とその姿を熱い眼差しで見つめた。

今年からはその先輩を追って同じ佛教大学に進む。将来は「このまま走り続けて、日の丸をつけられる選手になりたい」と大きな夢を抱く。今は「応援に来てくれた陸上部の仲間と遊びに行きたい」と話す表情は17歳。ハプニングをもらってもしない強い精神力で大きな夢をつかんでくれるに違いない。

主

将として挑んだ4回目の都大路。高校、大学、実業団と重ねた実績が認められての大役に「主将といっても年が上なだけで、何もすることはないです」と謙遜するが、メンバーが揃った食事の席では年下の選手に積極的に話しかけ、雰囲気盛り上げた。

実は、大会前日まで故障している足の治療に通うほどで、「調子はよくなかった」。しかし、応援してくれる人、選んでくれた人のためにも「なんとかタスキをつなぐ」思いで走った。

4区から24位でタスキを受けると、とにかく前を見続けた。「上りがきつかった」が、順位を10番台まで上げる快走を見せ、5人を抜き去った。最終順位は22位。チームとしては過去2番目に悪い結果だったが、区間11位と意地を見せた。

初めて選ばれたのが高校3年の時。その時は当日のエントリー変更で走れなかった。走った過去2回は実業団選手として、今回は大学院生として様々な立場で走った都大路。「調子はよくなかったが、今までで一番楽しく走れた」。今後は「お世話になっている大学に恩返しができる走りをする」ことが目標だ。

「日本代表に選ばれるよりうれしかった」と、あこがれ続けてきた京都代表のユニフォーム。選ばれたときは「信じられなかった」と話す。任された区間は、各チームのエース級がそろそろ最終9区。優勝候補としての重圧、そしてアンカーという大役に「役目が大きすぎて走りきれるか不安だった」。

序盤の遅れを取り戻した京都はアンカーへ1位でタスキリレー。レース前から「どこまで粘れるか、抜かれてもついていく」と心に決めていた。岡山、兵庫に迫られ、並ばれたが、一度も後ろを振り返らなかった。「自分に自信を持たせるため、前へ、前へと思いつながら走った」。熱戦に終止符を打ったのは8.6km付近。「余裕があったので、早めにしかけた」と並走する兵庫を振り切り、3連覇のゴールテープを切った。

沿道の大声援を背に走っていると「不安な気持ちが、勝たなければという使命感にかわった。優勝できて応援してくれた人に恩返しができる」。大会後、彼女の元に「感動と勇気を与えてもらった」との声が届く。「そういう思いを感じてもらえるよう、これからも毎日感謝の気持ちを忘れず、走り続けたい」。



は た ち 二十歳の誓い

新成人の門出を祝う「平成19年与謝野町成人式」が1月7日、野田川わくわくばるで行われました。新町になって初めての新成人250人が一堂に会し、新成人の誓いを新たにしました。

本日は、このような盛大な式典を開いていただき、成人として新たな出発点に立った私たちを祝福していただいたことを、新成人を代表して、心からお礼を申し上げます。

昨年3月に加悦町、岩滝町、野田川町の3町が合併を迎え、新たに与謝野町となって初めての記念すべき成人式を迎えることができ、心から嬉しく思います。そして、新たに誕生した与謝野町がさらなる進展を遂げることを願っています。

山に囲まれ、海に面した与謝野町の豊かな自然の中で仲間たちと様々な思い出を共有しながら過ごしてきた20年は、私たちにとってかけがえのないものです。この新たに誕生した与謝野町で暮らす者はもとより、別の町で人生を築く者にとっても、それぞれの町で生まれ育ち、経験したこと全てがこれからの私たちのよい糧となると思えます。

現在、私たちの生きる社会の情勢は、少子化、高齢化が進み、若者の間では、フリーターやニートの増加などに伴う、様々な問題が山積みになされている状況にあります。また、国内外を問わず、世の中を震撼させるような異常な事件が相次いで

起こっています。

こうした状況に直面している現代社会には、漠然とした不安感が漂っているように思われます。

そして、これから先の私たち一人一人の未来にも、幾多の困難や壁が待ち受けていることでしょう。今までは、両親や地域の方々、社会を支えられ、負担していただいたことも多くありました。

しかし、これからは、大人の一員として、次の時代を背負っていくものとしての自覚を持ち、大いなる希望を持って、一歩一歩確実に前に進めるよう努力することをこの成人の門出に誓います。

最後になりましたが、今まで支えてくださった全ての人々に感謝の意を表したいと思います。そして、合併をして、新しくスタートを迎えたことと誇りに思い、町のさらなる発展と、多くの人たちが安心して暮らせるような町になりますことを願っています。誓いの言葉とさせていただきます。

平成19年1月7日

新成人代表 間苧谷 直史

大いなる希望をもって 前に進めるよう努力する



加悦 地域



野田川 地域



岩滝 地域



合併後初となる「平成19年与謝野町消防団出初式」が1月7日、知遊館で行われました。

式典では、功労者や永年勤続者、また昨年の全国消防操法大会で活躍した団員らに表彰状が、退職消防団員には感謝状がそれぞれ贈呈されました。

太田町長から「消防団と地域住民が一体となって、

防火・防災意識の向上に努めていきたい」とあいさつがあると、団員は決意を新たにしました。

式典終了後、J A京都岩滝支店から役場前まで分列行進が行われ、規律正しく、士気旺盛な行進を披露。その後、無火災への祈りを込めた一斉放水が実施されました。

まちの防災と町民の安全を守るために

特集◎与謝野町消防団出初式



①規律厳正、士気旺盛な分列行進 ②式典に先立ち、小池団長から訓示。町民を災害から守る決意を新たにしました ③大槻京都府立消防学校長から表彰状が伝達されました ④ラッパ隊は素晴らしい音色を会場に響かせていました ⑤無火災への祈りを込め一斉放水 ⑥整然と並べられた分団旗

表彰者の皆さん (一部抜粋・敬称略)

- ◎京都府消防協会 功績章
澤田 尚登 (本部・副団長)
前田 正明 (本部・副団長)

- ◎京都府消防協会 勤功章
藤原 虎雄 (本部本部付分団長)

- ◎京都府消防協会 精績章
有本 誠 (加悦1分団長)
藤田 敏一 (加悦3分団長)

- ◎京都府消防協会 精勳章
白須 祥介 (本部本部付分団長)
久泉 一也 (野田川1分団長)
坂根 治 (野田川2分団長)
黒川 太郎 (野田川3分団長)
河辺 悟 (野田川5分団長)

- ◎京都府消防協会丹後ブロック
消防連絡協議会会長表彰
北風 好隆 (加悦1部長)
白数 忠之 (岩滝2部長)
小松 理 (野田川3部長)

- ◎京都府消防協会
宮津与謝支部長表彰
細井 義文 (加悦1班長)
長島 和泰 (加悦1班長)
杉本 政也 (加悦3班長)
市田 桂一 (加悦3班長)

- ◎消防庁長官
退職1号報償
大江 卓夫 (後野)

- ◎消防庁長官
退職2号報償
糸井 彰英 (岩滝)

- ◎京都府知事
退職報償
小西 達也 (河内)
北村 哲次 (幾地)
逸見 浩樹 (石川)

- ◎町長退職消防団員
感謝状
大江 卓夫 (後野)
糸井 彰英 (岩滝)
小川 裕士 (岩滝)
山崎 浩志 (岩屋)
山崎 浩明 (石川)

- ◎京都市
感謝状
山崎 浩志 (岩屋)
山崎 浩明 (石川)

- ◎京都市
感謝状
山崎 浩志 (岩屋)
山崎 浩明 (石川)

- ◎京都市
感謝状
山崎 浩志 (岩屋)
山崎 浩明 (石川)

- ◎京都市
感謝状
山崎 浩志 (岩屋)
山崎 浩明 (石川)

- ◎京都市
感謝状
山崎 浩志 (岩屋)
山崎 浩明 (石川)

- ◎京都市
感謝状
山崎 浩志 (岩屋)
山崎 浩明 (石川)

- ◎京都市
感謝状
山崎 浩志 (岩屋)
山崎 浩明 (石川)

- ◎京都市
感謝状
山崎 浩志 (岩屋)
山崎 浩明 (石川)

- ◎京都市
感謝状
山崎 浩志 (岩屋)
山崎 浩明 (石川)

- ◎京都市
感謝状
山崎 浩志 (岩屋)
山崎 浩明 (石川)

- ◎京都市
感謝状
山崎 浩志 (岩屋)
山崎 浩明 (石川)

- ◎京都市
感謝状
山崎 浩志 (岩屋)
山崎 浩明 (石川)



※括弧内は方面隊・分団名を省略したものと役職名を記載しています



■ 丹後を歌に詠みこむ

このほど、丹後短歌コンクール（選歌：丹後歌人会編集部）の入選歌が発表され、町内からも多数の作品が選出されました。

一般の部には174人から327首、小中学生の部には202人から240首の応募があり、季節や自然・風物、望郷、恋など、歌の中に2市2町（与謝野町、宮津市、京丹後市、伊根町）内の地名や、山、川、名所、歴史的建造物、観光施設等が詠み込まれています。町内からの入選者は次の皆さんです（敬称略）。

◎ 一般の部

◎ 最優秀賞

ここからだオレがスタート切ったのは
天築ヶ丘の春風のもと
与謝野町 松尾 哲裕

◎ 入選

阿蘇の海鏡土曳く船行き交いて
雪舞う水面に水鳥の群れ
与謝野町 嶋谷 一雄

五月晴れ鯉を泳がす大江山
機織る背には吾子のぬくもり
与謝野町 小坂 卓男

◎ 優秀賞

橋立の海辺を歩くワンピース
やけにまぶしく目をそらす僕
江陽中 河嶋 春香

ひまわりのきれいな里だ野田川は
笑顔いっぱいさきほこってる
山田小 小谷 亜未

与謝野町入選歌

◎ 入選

阿蘇海をはさんで見える松並木
霞の中に待つ人見えす
橋立中 今川 淳史

どっしりと大きく構える大江山
今日もみんなをじっと見守る
江陽中 兒島 結子

見上げれば色とりどりの山肌が
大江の山の秋のお化粧
江陽中 川村真理子

太陽を朝一番に浴びるのは
与謝野町立江陽中学校
江陽中 岸部 友香

「わっしょい」みんなのかけ声にぎやかに
豊作いのる加悦谷まつり
山田小 堀井 祥平

いくつもの年越え生きて日を浴びて
日に日に色づく千年椿
橋立中 鈴木 優香



↑市田さんに贈られた「蚕糸功労賞」表彰状

■ 蚕糸功労賞を市田さんが受賞

（財）大日本蚕糸会が蚕糸絹業の振興と発展に功労のあった方を対象に授与する「蚕糸功労賞」をこのほど、（株）市力の市田昭一郎さん（後野）が受賞されました。

市田さんは、家業での功績はもとより、（社）日本生糸問屋協会の常任理事としても蚕糸業の発展振興に携わってこられ、その功労が認められ今回の受賞となりました。

受賞をお祝い申し上げますとともに、今後ますますのご活躍をご期待いたします。

■ 地域の子どもは地域で育てる

旧3町で、それぞれの地域に密着した活動として取り組んできた青少年の健全育成活動の成果を引き継ぎ、子どもたちの健やかな成長を目指す「与謝野町青少年育成会」の設立総会が1月23日、野田川わーくぱるで開催されました。

設立に至る経過や規則が確認され、会長には太田貴美町長が、副会長には坂根学さん（四辻）をはじめとする役員が選出されました。

108人の委員・役員のもと、今後は子どもたちの健やかな成長を目指す育成部と、健全育成に関わる広報・啓発を行う啓発部の活動を中心に「地域の子どもは地域で育てる」を合言葉に活動が進められます。



↑太田貴美町長から各役員が紹介されました



→初めての抹茶の味は「ちょっと苦かったけど、おいしかった」と話してくれました

■ けっこうなお点前でした

岩滝幼稚園の園児が1月11・12日の2日間、知遊館で茶道体験教室を行いました。

園児たちは礼儀作法や姿勢を学び、お茶を運ぶ側とお客さんに分かれ、交代でお茶席を

体験。講師を務めた糸井範子知遊館長からは「初めてとは思えないほど上手」とほめられるなど、お茶席を満喫しました。



→伝達式終了後は、各学級代表による交通安全の決意表明が発表されました

■ 岩滝小が交通安全優良校に

平成16年4月、当時岩滝小2年生の小室敬太郎君が交通事故で尊い命を失ってから、岩滝小学校では、この悲劇を忘れず、二度と交通事故を起こさないために、学校・PTA・地域がひとつになって交通安全に関する運動を重点的に取り組んできました。

このほど、その取り組みが評価され、社団法人全日本交通安全協会から「交通安全優良校」として表彰され、1月22日には岩滝小学校で優良校表彰の伝達式が行われました。宮津交通安全協会長から表彰状を授与された瀬堂校長は「この表彰は『命を大切にしてください』という天国の敬太郎君からの贈り物。一人ひとりが自分の命を自分で守ることが大切」と子どもたちに交通安全の徹底を呼びかけました。

■ 昔なつかしいお手玉遊び

丹後ちりめんを使って地域交流を図る「地場産業のための知恵袋」代表の糸井栄子さん（弓木）と鈴木千代子さん（弓木）を講師に、岩滝小5年生が、総合学習の授業でお手玉づくりに挑戦し、1月16日にはそのお手玉を使って「お手玉大会」が開催されました。

地場産業の丹後ちりめんにふれるきっかけづくりにと始まったお手玉づくり。子どもたちは、風呂敷に使われるB反のハギレをリサイクルして、お手玉として再利用できることを学び、冬休みには家族といっしょに家でお手玉の特訓に励んだとのこと。

大会当日は、この話を聞きつけた太田貴美町長も参加し、昔遊んだお手玉遊びを伝授しました。

子どもたちは「片手2個」「両手3個」の「投げ玉」に挑戦し、特訓の成果を披露しました。



→太田町長も子どもたちと一緒に競いました



ブリンモア
トーマス
Brynmor Thomas

1981年2月21日生
まれの25歳。来
日のきっかけは、
中学生の頃日本語
を勉強し始め、日
本の文化に興味を
持ったこと。本人
は謙遜するが、ピ
アノの腕前はピカ
イチ。趣味は旅行。
これまでに訪れた
国は7カ国。中
でも日本がお気に入り、一番はこ
と謝野町。本人曰
く「住めば都です」。

【次号予告】
次号は江陽中ALT
のサイモン・キャン
ベルさんに執筆
してもらいます。

私はブリンモア・トーマスと言います。岩滝に住んでいます。平成16年8月にニュージーランドから当時の岩滝町に来ました。以来、外国語指導助手(ALT)として橋立中学校に勤務させていただいています。よろしくお願いします。

私は与謝野町が大好きです。いろいろなことを経験したり、いろいろなところへ行ったり、いろいろな人に会ったりすることができて、毎日楽しく過ごしています。もちろん、最初に来た時は、日本語も日本の文化もあまりわからなくて、いつも失敗したり、迷惑をかけたりしていました。この何もわからない、何にもできないところにいると、どこか違和感を感じていました。多くの人が手伝ってくれても「いつも他人に依存して皆さんの負担になっているかな」という気まずい思いを毎日していました。でも、その違和感がすぐ無くなって、ここで暮らすのが大好きになりました。

今は、中学3年生が高校入学試験、そして卒業式に向かっていきます。2年半の間、毎日遊んでくれたその3年生たちはもうすぐ新しい道に第一歩を踏み出します。彼らはどんな気持ちを感じているのでしょうか。緊張？興奮？不安？ストレス？寂しさ？

私は今の3年生を見ると、自分がニュージーランドを出発する前の気持ちを思いおこします。そのときの私は、あまり知らない日本へ引越すのは、一方でちょっと怖かったのですが、他方で興奮していました。家族と友達から離れるのは寂しかったのですが、日本で新しい人と仲良くするのを楽しみにしていました。私の心の中には矛盾している気持ちでいっぱいでした。でも、ここに来て本当によかったと思っています。戦争を体験したお年寄りの方から、毎日元気で遊んでくれる生徒たちまで、多くの人にお世話になり、とてもありがたく思います。一番びっくりしたのは、国際理解を教えるためにここに来ましたが、実は教えるより多くの方に教えられることです。例えば、国籍や外面が違いますが、皆の心が一緒であるということを長い間思っていたのですが、初めて実際に感じたのは与謝野町でした。

与謝野町には、私と同じ英語指導助手がもう2人います。加悦地域に1人、野田川地域に1人います。私たちはみんなここに暮らすのが大好きです。理由は、日本に興味があって日本の文化を毎日味わうことが好きだからというわけではありません。本当の理由は、与謝野町の人に温かく歓迎されて、コミュニティの一員として扱われているからです。毎日与謝野町の人々の親切さに感動しているからです。3人とも家族が遠いところにいるのですが、それでも寂しくは思いません。なぜかという、心の温かい町民の皆さんと仲良くなって、もう一つのもっと大きい家族ができたからです。だから私たちから与謝野町の皆さんへ温かい「ありがとう」という言葉をお伝えしたいと思っています。これからもどうかよろしくお願いします。

時の贈り物 [第十回]

まちの文化財



◎ **梅林寺の山門**
三河内地区の梅林寺には、石垣を築いた小高い境内に立派な山門があります。山門は、石段を上り詰めた場所に建っています。二階建て(重層入母屋造)で東向きに開き(四脚門)、階段下から見るととても大きく見えます。棟札によると寛政五年(一七九三)に再建されており、その時の棟梁は宮津藩の御用大工であった「富田宇右衛門尉 藤原盛信」であったことが記されています。一階部分には江戸時代中期に作られた獅子や大虹梁(雲の彫刻のある反りのある梁)などの見事な彫り物が見られ、二階部分には縁高欄が回り、屋根正面に唐破風をかけるなど、小さいながらも大工の意匠を凝らした創意工夫がみられることから、平成六年度に町の指定文化財に指定されています。(与謝野町教育委員会)

今月のオススメの一冊

与謝野町立図書館 (知遊館 1階) TEL 46-2451
加悦分室 (加悦地域公民館 2階) TEL 43-0335
野田川分室 (町中央公民館 1階) TEL 43-0087

● 一般書



『介護百人一首』

NHK「福祉ネットワーク」製作班/編
NHK出版

「短歌はもともと(命)をうたうもの」という編者の言葉のとおり、収録されている短歌には、介護を通して見えてきた深い家族の絆、なかなか表面に出せない思いが表現されています。この本では介護する側が詠んだ短歌が収録されており、家族の「介護」について改めて考えさせられる本です。



『恋するサウジ アラビア最近生活事情』

郡司みさお/著
角川学芸出版

70か国を旅してきた著者が、日本と関わりの深い国であるのに、あまり知られていないサウジアラビアのお国事情を紹介しています。現在のニュースをにぎわすことも多いアラブ地域の生活がイラストを交えて分かりやすく書かれ、まるで実際に旅をしている気分になれる本です。

● 児童書



『赤の妖精ルビー』

デジー・ドゥズ/作 田内志文/訳
ゴマブックス

レイチェルとカースティは虹にさそわれるように草原へ向かうと、そこで金色のつぼを見つけます。なんとその中には妖精が閉じ込められていたのです。赤の妖精ルビーに頼まれ、残りの6人の虹の妖精を探す冒険に出るのですが…。ファンタジーの本場イギリスで大人気の物語です。



『泣いた赤おに』

梶山俊夫/絵 浜田広介/作
偕成社

鬼といえば、豆まきでは追い払われる存在ですが、この絵本に出てくる鬼は少し違います。心優しく人間と仲良くなりたいと願っている赤鬼ですが、村人は恐ろしくて近寄りません。悲しむ赤鬼のために、友だちの青鬼はある計画を持ちかけます。友達を思う気持ちが胸を打つ絵本です。

NEWS ◎ 図書館に与謝野町有線テレビ制作の番組DVDを設置！

与謝野町有線テレビ(KYT)では、各地区で行われているイベント、文化財などを取材、放送していますが、現在のところ放送エリアが加悦地域のみに限られ、旧町間で情報格差が生じています。そこで今回、KYTで制作した議会放送や、まつり、イベント、講演会等、地域に関連のある番組をピックアップし、各図書館へ番組DVDを設置しました。館内での視聴はもちろん、貸し出しもしています。貸し出し方法や設置DVDのタイトルについては各図書館まで。



図書館からのお知らせ

作品展示のお知らせ
【作品展】子ども読書絵手紙
コンテスト入賞作品
【期間】3/2(金)〜8(木)
※3/5休館

おはなし会のお知らせ
【本館】3/3(土)午前10時
30分・午後3時
【野田川分室】3/17(土)
午後3時
【加悦分室】3/10(土)
午後3時

臨時休館のお知らせ
蔵書点検のため、次の期間
臨時休館します。
【加悦分室】2/13(火)〜
14(水)
【野田川分室】2/15(木)〜
16(金)

【場所】生涯学習センター知遊館 展示室

【時間】午前9時〜午後5時
(最終日は正午まで)

所得税、町府民税の申告相談と受付は3/15(木)まで

期 限近くになると大変混雑しますので、申告はできるだけお早めにお願ひします。ご不明な点は税務課（☎44-2084）へお問い合わせください。

■ 町府民税の申告の必要な方

平成19年1月1日現在、町内に居住されている方は、申告書を提出してください。所得のない方も、その旨を申告してください。

ただし、所得税の確定申告を提出された方や、給与所得だけで勤務先から給与支払報告書を提出された方、また公的年金等に係る所得のみの方で、所得割の納税義務を負わない方は改めて申告書を提出する必要はありません。

■ 所得税の申告の必要な方

○事業をしている方や不動産収入のある方、土地や建物を買った方などで、平成18年中の所得の合計額が、各種所得控除の合計額より多い方

○給与の収入金額の合計額が2,000万円を超える方

○給与を1か所から受けている方で、給与所得および退職所得以外の所得が20万円を超える方

○給与を2か所以上から受けている方で、年末調整を受けていない給与収入と給与所得や退職所得以外の所得が20万円を超える方

■ 申告に持参いただくもの

○印鑑

○平成18年中の収入がわかる書類

○給与所得者や年金受給者で確定申告をされる方は、平成18年分の源泉徴収票

○所得控除の計算に必要な書類、払込証明書等（生命保険料、損害保険料、国民年金、国民健康保険税等）

■ 申告相談日

月日	地区	会場	時間
2月19日(月)	算所	算所会館	9:30~15:30
	加悦奥	加悦奥地区公民館	
2月20日(火)	加悦	加悦地区公民館	
	後野	後野地区公民館	
2月21日(水)	与謝	与謝地区公民館	
	滝	滝地区公民館	
2月22日(木)	明石	明石地区公民館	
	温江	温江地区公民館	
2月23日(金)	金屋	金屋地区公民館	
	奥滝	奥滝地区公民館	
	香河	香河地区公民館	
2月26日(月)	石田	石田地区公民館	9:30~15:30
	弓木	弓木地区公民館	
2月27日(火)	立町・浜町	知遊館	
2月28日(水)	藪後・東町	知遊館	
3月1日(木)	男山	岩滝コミュニティセンター 阿蘇集会所	
3月2日(金)	三河内	三河内地区公民館	
3月5日(月)	岩屋	岩屋地区公民館	
3月6日(火)	幾地・四辻	野田川庁舎研修室	
3月7日(水)	上山田	上山田地区公民館	
	下山田	下山田地区公民館	
3月8日(木)	石川	石川農構センター	

**混雑解消のために
ご協力ください!**

▼申告書が郵送されてきた方は、必ず開封し、住所・氏名・フリガナを記入しておいてください。

▼事業所得(営業、その他事業、農業所得)や不動産所得のある方は、収支内訳書(少なくとも、必要経費を項目別に年間分を計算)を記入して持参してください。

- 与謝野町役場 ☎46-3001(代表)
- 岩滝地域振興課 ☎46-3002 総務課 ☎46-3003 総務課(消防安全係) ☎46-3004 企画財政課 ☎46-3084 企画財政課(情報システム係) ☎46-3085 建設課 ☎46-3267 商工観光課 ☎46-3269 会計室 ☎46-3007
- 野田川庁舎 ☎44-2081(代表)
- 野田川地域振興課 ☎44-2082 住民環境課 ☎44-2083 税務課 ☎44-2084 水道課 ☎44-2085 下水道課 ☎44-2086
- 加悦庁舎 ☎43-1511(代表)
- 加悦地域振興課 ☎43-1512 福祉課 ☎43-1513 保健課 ☎43-1514 農林課 ☎43-2191 議会事務局 ☎43-0215 教育委員会 教育総務課 ☎43-2192 教育委員会 教育推進課 ☎43-2193

— 訂正とお詫び —

広報よさの1月号P8「がんばってます!消防団」の記事に誤りがありました。

丹後の消防団の中でラッパ隊があるのは、与謝野町、京丹後市の2隊です。

下線部のとおり訂正し、お詫びいたします。

Vol.10 **ほっこり体験談**

保健課ではいろいろな保健事業・介護予防事業を行っています。そんな中で今回は「あきらめかけていた気がかり」のある方が事業に参加され、改善したケースをご紹介します。

いる。不眠もあり、今後のことを考えると不安。

教室 週1回の教室では下半身の運動を中心に、家では方歩計を持ち体操やウォーキングを行った。



ケース①

「少し動くといえらしい、膝が痛いし、今後は不安!」

78歳 女性

相談 町の総合健診の中の介護予防健診結果から、「おたつしや倶楽部」という3か月間の介護予防運動教室を勧められたので参加した。

症状 息切れがあり、膝や腰が痛く転びやすい。日常は、最低限の家事や手芸をして過ごして

経過 3週目に入った頃からフワフワしていた足裏が地面に付く感じがし始め、5〜7週目には少し動いても息切れしにくく、夜も眠れるようになった。

説明 寝たきりや要介護の原因として「不活発で閉じこもり」が注目されています。この方の場合は教室に「でかける」ことをきっかけに、体や心が変わり、それが自信となって今後の自分を前向きに見つめられるようになったのではないのでしょうか。

「適度な体操と歩くことの大切さを体験したので、教室が終わっても続けられそう!」

ケース②

「トイレまで間に合わない!!」

60歳 女性

相談 「最近よくおしっこをもらすことがあってどうにかならぬいだろうか」と健康相談に。

症状 立ち上がった時や荷物をもった時、トイレへ行くまでにもれてしまうことがある。

運動 「お尻しめ運動」を紹介。立ってするものから寝てするものまでいろいろな方法を紹介します。



経過 2週間、炊事の時間を中心にお尻しめ運動を行った。すると、5、6日経過した頃にはトイレまで我慢できるようになった。2週目には、もれにくくなり、さらに持病の腰痛も楽になった。

説明 女性の尿もれの原因の多

くに「筋肉の弱り」があります。この方の場合はその筋力をつけることで改善され、体も心も元気になられたのではないのでしょうか。

「やれば効果があるんだなと思った。なかなか人に話にくいので少しあきらめていたけど、相談してよかった!」

同じようなお悩みはありませんか?

紹介したケースのようにちょっとした「がんばり」で改善することもたくさんあります。お気軽に保健課、保健師・理学療法士にご相談ください。一緒に考えましょう!

介護予防教室の対象者は総合健診の介護予防健診を受け、該当された方です。平成19年度の総合健診は5月から6月にかけて実施しますのでぜひ受診してください。

詳しくは、保健課(☎43-1514)へお尋ねください。

公益通報者保護・コンプライアンス制度について

公 益通報者保護と法令遵守（コンプライアンス）に関する制度を、町では次のとおり定めています。町民と職員、相互の信頼関係を築くための最低限の約束事として非常に重要な制度ですが、相互の理解と協力がなければ成り立たない制度です。町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

公益通報者保護制度について

職員が行った法令違反などの行為に対して、その事実を通報された場合に、通報されたことを理由に、いかなる不利益も被ることがないように、通報者を保護するための制度です。概要は次のとおりです。

【通報窓口】 役場内部の職員が通報する場合は総務課、役場外部から通報する場合は企画財政課が窓口となります。この通報処理に携わる職員は、通報者の個人情報や秘密を第三者に漏らすことはありません。

総務課 ☎46-3003 / 企画財政課 ☎46-3084

【通報の対象】 職員が行った、またはその恐れのある法律違反で、現に行った、またはその恐れのある特定の事実に基づいたものに限りです。

【通報者】 職員、町民、町を相手とする契約先の方

【通報の処理】 通報の内容は、「①氏名 ②連絡先 ③法律違反事実の内容」とします。匿名でも通報することができますが、連絡先不明の場合は、通報を受理したかどうか、受理後の処理・改善についてその通知がで

きませんのでご注意ください。通報を受理するかどうかは、おおむね20日以内に決定し、受理した場合は、必要な調査・是正措置を講じます。

【町に権限のない通報】 町に権限のない通報は、権限のある行政機関を通報者にお知らせします。

法令遵守（コンプライアンス）制度について

町では、暴力、脅迫など不当な行為で職務の遂行を妨げる行為をした者に対しては、注意、警告し、退去を命じ、警察へ通報するなど、毅然とした態度で臨むこととしています。万一このような行為があった場合は、「対策委員会」を開いて、対応方針や事後措置を検討するとともに、町長は不当な行為を行った者の氏名を町民へ公表するなどの措置をとります。

一方、職員は公務員として法令遵守の重要性を再認識し、常に公共の利益を最優先に、公正な職務を遂行するとともに、町民の皆さんに対し、業務に関する十分な説明責任を果たし、法令遵守について理解と協力を得るようにします。

交通安全対策委員会が発足

町 民の皆さんを交通事故から守るため、町長の諮問に応じ、町の交通安全対策の策定、調査、交通安全思想の啓発を行うことを目的とした「与謝野町交通安全対策委員会」の設立総会が昨年12月21日、岩滝保健センターで開催されました。

委員は、交通安全対策に熱意のある30人で組織され、町長から委員へ委嘱を行った後、正副会長の選任や、旧町単位3支部の正副支部長を選任し、その6人と会長とで代表者会を設置すること、また今後の事業計画等について協議されました。

設立後最初の活動として、1月7日の消防団出初式で街頭交通整理を宮津交通安全協会（岩滝支部）の方々と一緒に実施されました。

今後は、交通安全思想の普及や啓発、交通安全施設の点検など、町民の皆さんを交通事故から守るための活動を精力的に取り組んでいかれます。



↑町長から委員の皆さんに委嘱状が渡されました

交通安全対策委員	
【会長】	矢野有規雄（幾地）
【副会長】	永演 誠彦（岩屋）
【加悦支部】	藤田 至（温江）
○小巻 孝之（加悦奥）	
○羽尻 哲夫（加悦野）	
○明石 浩巳（加悦野）	
○大槻 裕之（岩滝）	
○西原 弘美（岩屋）	
○平井 裕之（岩屋）	
○山崎 浩明（岩屋）	
○起須 淳子（岩屋）	
○岩滝支部	
○澤田 嘉巳（岩屋）	
○谷口 伸一（岩屋）	
○楠田 真弘（岩屋）	
○石出 一乃（岩屋）	
○飯澤麻美子（岩屋）	
○野田川支部	
○永演 誠彦（岩屋）	
○福井 博康（幾地）	
○安田 善一（三河内）	
○倉橋 幸弘（三河内）	
○石田 純子（三河内）	
○平野 雅義（岩屋）	
○楠田 静子（岩屋）	
○鈴木 隆一（岩屋）	
○田中 鈴子（岩屋）	
○安見 久子（岩屋）	
○伊達 英徳（岩屋）	
○中村 和浩（岩屋）	
○河邊 知己（岩屋）	
○金谷 壽士（岩屋）	
○小柳 絹子（岩屋）	

※◎は支部長、○は副支部長
敬称略

入札参加資格審査申請（指名願）の受付は2/28（木）まで

平 成19・20年度競争入札参加資格審査申請（指名願）については、「建設工事」および「測量・建設コンサルタント業務」を対象として受付を行います。「物品等の供給」および「役務の提供」の受付は行いません。

【受付期間】 2月1日（木）～2月28日（水）

【申請方法】 申請書を総務課（本庁舎）へ直接持参してください。野田川庁舎、加悦庁舎では受付しません。

【申請様式等】 申請要領および申請様式については、町ホームページ（<http://www.town.yosano.lg.jp/>）からダウンロードできます。インターネットに接続できない方については、総務課で直接申請要領と申請様式を配布します。

【問い合わせ先】 総務課 ☎46-3003

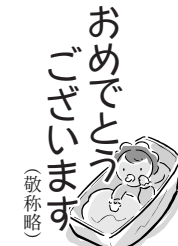


この欄で紹介する出生とお悔やみは12月16日から1月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。

町内に配付している
広報誌には掲載しています



町内に配付している
広報誌には掲載しています



・まちのうごき・

平成18年12月末現在
人口 25,666人
男 12,161人
女 13,505人
世帯数 8,955戸

※今月号から月末現在の数に変更